

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有有価証券……償却原価法(定額法)によっている。  
その他の有価証券……償却原価法(定額法)と時価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
棚卸刊行物……個別法による低価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
備品……定額法による減価償却を実施している。  
リース資産……リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法による減価償却を実施している。
- (4) 引当金計上基準  
退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) リース資産の会計処理  
ファイナンス・リース取引については、売買処理によっているが、少額な取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。
- (7) 施設管理事業における公益比率  
施設管理事業の公益・収益の按分に用いる公益比率は、次のとおりである。

	公益目的	収益目的	合計
施設使用料 減免含(円)	109,349,260	27,030,165	136,379,425
比 率	80.1%	19.9%	100.0%

### 2. 会計方針の変更

なし。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備 考
<b>基本財産</b>					
基本財産引当有価証券	1,446,103,226	25,066,551	13,600,000	1,457,569,777	30年・20年・10年国債
基本財産引当預金	71,196,774	44,036,382	55,502,933	59,730,223	預金
小計	1,517,300,000	69,102,933	69,102,933	1,517,300,000	
<b>特定資産</b>					
事業準備資金	13,146,693	0	31,937	13,114,756	
読売日本交響楽団公演準備資金	13,146,693	0	31,937	13,114,756	預金
退職給付引当資産	56,466,024	6,403,855	14,075,851	48,794,028	預金
小計	69,612,717	6,403,855	14,107,788	61,908,784	
合計	1,586,912,717	75,506,788	83,210,721	1,579,208,784	

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対応 する額)	備 考
基本財産					
基本財産引当有価証券	1,457,569,777	1,457,569,777	0	-	30年・20年・10年国債
基本財産引当預金	59,730,223	55,971,946	3,758,277	-	預金
小計	1,517,300,000	1,513,541,723	3,758,277	-	
特定資産					
事業準備資金	13,114,756	13,114,756	0	0	
読売日本交響楽団公演準備資金	13,114,756	13,114,756	0	0	預金
退職給付引当資産	48,794,028	0	0	48,794,028	預金
小計	61,908,784	13,114,756	0	48,794,028	
合計	1,579,208,784	1,526,656,479	3,758,277	48,794,028	

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産 備品	1,093,362	419,606	673,756
リース資産	4,594,320	4,594,320	0
合計	5,687,682	5,013,926	673,756

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	額 面	帳簿価額	時 価	評価損益	債券単価 (R6.3.31)
基本財産					
利付国債(10年)372回	24,300,000	24,892,607	24,912,360	19,753	102.5200
利付国債(20年)124回	422,650,000	422,650,000	422,650,000	0	100.0000
利付国債(20年)174回	460,000,000	457,897,359	457,516,000	△ 381,359	99.4600
利付国債(20年)175回	407,000,000	409,406,089	409,849,000	442,911	100.7000
利付国債(20年)179回	84,000,000	81,794,110	81,086,040	△ 708,070	96.5310
利付国債(20年)179回	50,000,000	48,445,427	48,265,500	△ 179,927	96.5310
利付国債(30年)61回	12,000,000	12,484,185	12,582,000	97,815	104.8500
小計	1,459,950,000	1,457,569,777	1,456,860,900	△ 708,877	---
投資有価証券					
利付国債(10年)373回	15,500,000	15,499,129	15,394,600	△ 104,529	99.3200
小計	15,500,000	15,499,129	15,394,600	△ 104,529	---
合計	1,475,450,000	1,473,068,906	1,472,255,500	△ 813,406	---

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
基本財産の運用利息の振り替え	13,313,656
受取寄付金等の振り替え	8,231,585
特定資産受取利息	262
合計	21,545,503

11. 関連当事者との取引内容

該当なし。

12. 重要な後発事象

該当なし。